

## 長野県Fリーグ2連覇を達成

昨年5月から今年1月まで行われていた長野県フットサルリーグ1部で、トップチームの「SC軽井沢クラブ」は全9試合を戦って優勝、2連覇を達成しました。

長野県代表として2月には石川県で行われた北信越フットサルリーグ2部参入戦に挑みましたが、予選リーグで敗退し、今年もリーグ昇格を果たすことはできませんでした。チームを応援いただいている協賛各社の皆さん、支援者の皆さんにより報告ができず残念ですが、また次へ向かってチャレンジを続けていきます。引き続きご声援をよろしくお願い致します。

www.karuizawaclub-futsal.com Mail: futsal\_info@karuizawaclub.ne.jp  
TEL: 080-3784-6158

## スクールで Fリーグ観戦に行きました

2月9日、「フットボールスクール」は希望者を募ってFリーグ(日本フットサルリーグ)観戦に行きました。場所は東京都の駒沢オリンピック公園。当日は4試合が行われ、そのうちの2試合を観戦することができました。生で観戦するのは初めてという子どもも多く、みんな高揚していました。強豪チームの日本最高峰のプレーを間近で観られた経験を今後の練習に活かしていきます。



## 「ジュニアチーム」始動

4月からフットサルSC軽井沢クラブのジュニア部門ができました。対象は小学4年～6年生。楽しむことが主のスクールとは異なり、こちらは競技志向のクラスです。技術を磨いて将来のフットサルプレーヤーを目指すのはもちろん、競技を通じて協調性や自主性を育みます。試合経験を積むため、大会などにも積極的に参加する予定です。クラブチームのサイトwww.karuizawaclub-futsal.comにも随時情報を発信していきます。詳細はお問い合わせください。

対象: 小学4年～6年生  
開催: 毎週火曜17:00～19:00、  
毎週土曜13:00～15:00  
場所: 軽井沢町中部小学校体育館  
月謝: 6,250円  
Mail: futsal\_info@karuizawaclub.ne.jp TEL: 080-3784-6158



## 「感謝祭」を開催

3月9日、シーズン1年間のお礼を伝えるため軽井沢風越公園総合体育館で感謝祭を開催しました。一緒に会場周辺のゴミ拾い、フットサルゲーム、じゃんけん大会などを行い、いつも応援してくださっている皆さんと交流を図ることができました。



## スクール生がスペイン・バルセロナ遠征に参加

昨年7月に行われた「ジュニアフットボールフェスタCLIO CUP2018」で優秀選手の一人に選ばれたフットボールスクール生、柳澤圭織さん(小学6年)は、TEAM CLIO CUP U-12の一員となってスペイン・バルセロナ遠征に行きました。

地元クラブチームとの親善試合では快勝しましたが、プロクラブのジローナFC、エスパニョールとの試合では惨敗。スペインのサッカー文化やクラブチームも見学して、大いに刺激を受けたようです。

「スペイン人選手はボールを奪ってからのパス回しなど、ひとつひとつのプレースピードがとても速く、ミスも少なく驚きました。一方の自分は、声を出すことや仲間とコミュニケーションをとることが全くできていないと反省しました。ただ、ドリブルやパスは対応できた場面もあったと思います。今回の経験を活かし、自分の夢に向かってまたがんばっていきます!」(柳澤さん談)



## 「夏の課外教室」今年も実施します

当クラブの子ども向けスポーツ教室に通う生徒を対象に、今年も「夏の課外教室」と題して新潟県津波の海に行きます。泳いだり、砂浜で遊んで海を満喫し、夜には花火も行きます。ふだん面識のない他教室の子とコミュニケーションをとりながら、みんなで夏の思い出をつくりましょう。

対象: 当クラブのスポーツ教室に通う小学1年生～中学生  
期日: 7月末(予定)  
場所: 新潟県津波  
TEL: 0267-48-0077  
(軽井沢風越公園総合体育館・小林)



昨夏の課外教室の様子

## いつもありがとうございます。SC軽井沢クラブの事業に協賛いただいている皆さま(敬称略・順不同)

(有)あらしき酒店 (株)インテック (株)永建 SO軽井沢プログラム 追分宿おぎや (有)クリーンライフ (株)シンピ堂医薬 (株)松屋 軽井沢イベントツーリズムアソシエーション 長岡鉄工(株) 軽井沢タリアセン (有)軽井沢デリカテッセン たてしなナッブル (株)クレブ ムーゼの森 セコムジャスティック上信越(株) (株)軽井沢IT経営センター (医)恵仁会 第一交通(株) いわむらだ鍼灸整骨院 軽井沢ガス(株) (株)FiNC Technologies 軽井沢ブルワリー(株) 大東建託(株) シチズン時計(株) シチズンファインデバイス(株) シチズンマシナリー(株) シチズン時計マニュファクチャリング(株) 田口紙業(株) ヨネックス(株) GAViC (株)佐藤肉店 離山房 巴工業(株) 熊野皇大神社 (株)井上 西軽サク泉興業 (株)ヤトク (有)ルーツ エステー(株) 八海醸造(株) (有)塩沢遊園 (株)emda タウナー不動産 (株)ホスピタリティオペレーションズ aim HAIR ピースフルピクチャーズ



巻頭でお伝えしたとおり、今年当クラブは15周年の節目を迎えます。設立以来、本当に数多くの方々にお力添えをいただき、ここまで活動してまいりました。今後も軽井沢町にお住まいの方や町を訪れる方に、さまざまにスポーツを楽しめる機会をお届けしてまいりたいと考えております。

発行: 2019年4月25日  
編集: NPO法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ  
軽井沢町長倉332-4 TEL 0267-46-8960 (平日9:00～18:00 土・日・祝除く)  
MAIL) info@karuizawaclub.ne.jp WEB) www.karuizawaclub.ne.jp



## ありがとう 15周年

総合型地域スポーツクラブ・特定非営利活動法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブは、今年7月に15周年を迎えます。これもひとえに皆様の温かいご支援の賜物とスタッフ一同、心より感謝を申し上げます。



### 軽井沢におけるカーリングと 当クラブの道のりが本になりました

当クラブが設立準備当初よりお世話になっている早稲田大学・間野義之教授の著書が出版されました。



軽井沢で育まれてきたカーリングの歴史や当クラブの足跡が題材として取り上げられています。

オリンピック・レガシーが生んだ  
カーリングの町・軽井沢  
「SC軽井沢クラブ」の挑戦  
間野義之 / 著  
発売日: 2019年1月29日 判型/仕様: 四六判  
定価: 本体1,800円+税 発行: 徳間書店



©産経新聞社

## 祝! 「エイジシュートゴルフクラブ」15周年

「エイジシュートゴルフクラブ」は、毎年4月から11月まで月2回のペースで活動しているスポーツコミュニティ軽井沢クラブのクラブ・イン・クラブです。「楽しく元気に90歳まで活動しよう!」という趣旨で、2004年、当クラブの設立後まもなくからスタートし、今年は記念すべき15周年を迎えます。

過去には数名のエイジシュート達成者がいますが、節目の今年、新たな達成者は出るでしょうか?今シーズンは55名のメンバーが集い、「ラウンド通算200回達成・15周年を祝う記念旅行」も計画中です。皆さんで活気あふれる楽しい時間を過ごしていただけたいと思います。



発足2年目2005年に撮影

## 活動10周年になりました 「軽井沢 Forest Ranger DOG」



野生動物との健全な棲み分けによる共生を目指して2010年にはじまったこの活動も、今年10年目を迎えます。スタート時は1歳、今や10歳のシニア犬になったワンちゃんの飼い主さんもおられ、活動を通してコミュニケーションを増やし、絆を深めています。人も犬も野生動物も平等に享受しているこの自然豊かな地域の「安全と安心」に、これからも少しでも貢献していきたいと考えています。

## 「日本ミックスダブルスカーリング選手権」フジヤマ2連覇

3月に軽井沢アイスパークで開催された「日本ミックスダブルスカーリング選手権」で、藤澤五月選手(ロコ・ソラーレ)と組んだ山口剛史のペアが全勝で2年連続優勝を達成しました。日本代表となった2人は、4月20日からノルウェーで行われる「世界ミックスダブルスカーリ

ング選手権」に出場します。今後もフジヤマペアの活躍に期待しましょう。



## 長野県委託事業「パラスポーツを知ろう・学ぼう・楽しもう！」が行われました

2月17日、軽井沢風越公園総合体育館にて「パラスポーツを知ろう・学ぼう・楽しもう！」が行われました。このイベントは長野県の委託事業(障がい者スポーツ環境づくり業務)として、軽井沢町や日本財団パラリンピックサポートセンター(以下、パラサポ)の協力を仰ぎ、誰もが一緒に楽しめるコミュニティーの創出=「障がい者のための特別なスポーツ」から「誰もが共に楽しめるスポーツ」の環境づくりを目指して開催したものです。

午前は「あすチャレ! Academy」(パラサポ提供プログラム)を開催しました。講師は日本ブラインドマラソン協会の強化選手でもある青木洋子さん。自身の体験も交えながら視覚障がい者に対する理解を深め、ブラインドマラソンについての質問も多く飛び交いました。午後はパラリンピック正式種目でもあるボッチャ体験会を行い、障がいを持つ方も含めた60名もの参加者が集まりました。体験を通して相互理解が生まれ、共に楽しみ、共に助け合う姿がとても印象的でした。

開催にあたり、参加いただいた皆さん、協力いただいた皆さんにお礼申し上げます。今後も垣根なくスポーツを楽しむ機会をさまざまに提供してまいりますと考えています。



## 「CITIZEN U21 軽井沢ジュニアチャレンジカップ2019」を開催

3月22日～24日、ジュニアのカーリング大会「CITIZEN U21 軽井沢ジュニアチャレンジカップ2019」が軽井沢アイスパークで行われました。

軽井沢、御代田のほか、北海道、青森、神奈川、京都から全16チームが参加。今年からワールドカーリングツアーのジュニア大会にも認定され、レベルアップした試合が繰り広げられました。

優勝は地元軽井沢の女子チーム「Karuizawa Jr.」、2位は昨年優勝の男子チーム「Rhodonite」、3位は北海道の男子チーム「絆ソラブチ」という結果でした。

今大会の様子はFacebook@U21KJCCにアップされています。こちらもぜひご覧ください。

## 「第12回ユニバーサルスポーツ祭」参加者、ボランティア募集!



今年も初夏に「軽井沢ユニバーサルスポーツ祭」が開催されます。年齢や性別、国籍、障がいの有無を問わず、誰でも気軽に参加して健康に体を動かしてもらうことを目的にしている運動会で、みんなで楽しめる町の恒例行事となっています。

## 両角コーチ公式戦初陣の日本選手権 中部電力が2年ぶり完全優勝

今年度より両角友佑が中部電力のコーチに就任し、チームは2月11日から17日に札幌で開催された日本カーリング選手権大会で、2年ぶりの優勝を飾りました。予選から決勝トーナメントまで負けなしの好成績。平昌五輪銅メダルのLS北見にも3勝0敗と安定した強さを発揮し、日本代表となって世界選手権への切符をつかみました。



3月16日から24日までデンマークで開催された世界女子カーリング選手権では、4位で大会を終えました。今後のチームの活躍、さらに両角コーチの采配に期待しましょう。

「まずは日本選手権で優勝という最高の結果を出してくれた選手たちに感謝します。初めてのコーチということで全てが手探りの中、試行錯誤を繰り返し迎えた大会で最高の経験をさせてもらいました。チームは休む間もなく、すぐに世界選手権へ出発します。引き続き、選手たちが最高のパフォーマンスを発揮できるよう全力でサポートしてまいります」(世界選手権出発前の両角談)

## 「カーリングエリートアカデミー」生が世界ジュニア選手権に出場 新年度もスタート

2018年度「カーリングエリートアカデミー」生で結成したチーム「SC軽井沢クラブ Jr. a」は、昨年11月に日本ジュニア選手権大会で優勝、今年1月にフィンランドで開催された世界ジュニアB選手権大会でみごと3位となり、2月にカナダで行われた世界ジュニア選手権大会の出場権を得ました。

結果は2勝7敗、予選9位となりましたが、初めての世界大会で強豪国相手に今の力を存分に発揮していました。自分たちと世界との差を感じることができ、とても大きな経験になったようです。

2018年度は3月で終了し、2019年度は5月から始まります。新年度のアカデミー生は16名。男女ともに世界大会に出場できるよう、高みを目指します。引き続きカーリングエリートアカデミーへご声援をよろしくお願いいたします。



## 「スケート SC 軽井沢クラブ」総勢20名に 軽井沢町外の送迎も開始

「スケート SC 軽井沢クラブ」は、昨年度もたくさんの収穫がありました。春から秋のオフシーズンは「あらゆる競技に通用する身体づくり」を目指し、全身運動に取り組んで持久力、筋力、精神力の向上に努めました。冬には吹雪で極寒のなか、全員で励まし合いながら氷上練習を積み重ねました。その甲斐あって大会では全員が自己新記録を出すことができました。また、運動会やマラソン大会で活躍するメンバーも多くいました。

出場した大会で印象的だったのは、札幌で毎年2月に開催される小学生の全国大会、第5回全日本ノービススピードスケート競技会。世界に羽ばたく一歩と位置付け、毎年エントリーしています。今回は自己ベストやそれに勝る記録を出し、全国のライバルたちと互角に競うことができました。親元を離れた状況でも自分でコンディションを整えて試合に臨むなど、自立の一歩にもなったように見えました。また、団体総合順位を争う第26回クラブ対抗スケート競技会(今年1月、茅野市)では、常にチームワークを意識することで絆も深まり、男子は総合準優勝というすばらしい成績を収めることができました。

今年度は軽井沢中学校スケート部と連携したこともあり、メンバーが20名に増えました。毎週月曜、木曜、土曜の週3回、各2時間、前年同様に強靱な身体づくりを目標にトレーニングを



行っています。さらに「クラブに入りたいが、通えない(送り迎えができない)」という声に応え、佐久・御代田方面のメンバーのために新しい送迎車を導入しました。軽井沢町内の送迎を行うクラブバスの活用とあわせ、保護者にとっても安心して通わせられる環境整備を行っています。ほかにもクラブのスケート用品を充実し、参加者の負担を少しでも軽減することで、スケートを始めやすく、より競技に集中できるようサポートしていきます。

スケートクラブでの数々の貴重な経験はジュニアの今しか得ることができません。随時募集していますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。TEL: 0267-48-5555



今後の予定	
5月	登山
6月	マラソン大会出場、水中運動
7月	夏合宿、陸トレ講習会
8月	海でトレーニング
9月	軽井沢町強歩大会出場、体力測定
10月	Mウェーブ練習、テレビ信州キッズラン出場

## 「軽井沢サイクリング同好会」参加者募集中

仲間と楽しむ「軽井沢サイクリング同好会」の活動が今年も3月から始まりました。活動スケジュールの中から自由に日を選んで参加いただけます。まだメンバーが少数ということもあり、短距離から比較的ハードな山岳ルート、オフロード主体のサイクリングまで、さまざまなコースを用意。興味がある方はお問い合わせください。当クラブの公式サイト [www.karuizawaclub.ne.jp](http://www.karuizawaclub.ne.jp) にも活動スケジュールを掲載しています。



今年、軽井沢町でも推進しているボッチャ競技をアレンジした新種目「ボッチャン」も加わります。輪やカゴの中にボッチャのボールを投げ入れて点数を競います。

一日思いきり体を動かして、楽しい時間を過ごしましょう。ただいま参加者、ボランティアを募集しています。皆さんのご参加お待ちしております。

期日: 6月29日(土) 10:00～  
場所: 軽井沢風越公園総合体育館  
Mail: [event@karuizawaclub.ne.jp](mailto:event@karuizawaclub.ne.jp) TEL: 0267-46-8960

## FM 軽井沢でクラブの番組がスタート 毎週金曜午前9時30分オンエア

4月5日よりFM 軽井沢で当クラブの番組「Catch up! SC 軽井沢クラブ」が始まりました。この番組はさまざまなスポーツにスポットを当て、競技の醍醐味や最新情報を発信しながらスポーツを楽しむ人を応援するのが目的。パーソナリティーを当クラブのスタッフが務め、ゲストを招いて楽しいトークを繰り広げる予定です。

FM 軽井沢の番組はインターネットでも配信しています。ラジオで、ネットでぜひお楽しみください。

放送: 毎週金曜 9:30～9:45  
(2週目は1週目の再放送)  
[www.fm-karuizawa.co.jp](http://www.fm-karuizawa.co.jp)  
インターネットサイマルラジオ  
[www.jcbasimul.com/radio/778](http://www.jcbasimul.com/radio/778)

## 子ども未来館イベントにて体操指導を行いました

3月10日、佐久市子ども未来館からの要請を受け、スカップ軽井沢・トレーニングルームのトレーナーで当クラブの市川友和が体操指導に行ってきました。催事名は「プラネ筋肉体操」。プラネタリウムの映像を見ながら体操を行うユニークなイベントで、床には人工芝が敷かれ、リラックスしてストレッチする時は海の映像が、アクティブなエクササイズの際は自然豊かな映像が流れます。

正しい筋トレを知っていただきたいと、動かさず、回数、呼吸、意識の持ち方などをていねいに伝えました。参加者からは、「自己流と比べて筋肉に効いている感じが全く違う」といった言葉をいただきました。

「当日は子どもよりも20～30代の参加者が多く、その世代のフィットネスへの関心の高まりを感じました。正しいトレーニング方法を習得すれば自宅でも十分な効果が期待できます。ぜひご自身のライフスタイルに合わせて毎日運動を取り入れてください」(市川談)

